自由夢見た改革運動

この50年の世界 1968~2018

2018年の幕が開いた。半世紀前の1968年は激動の年だった。「歴史の転換点だった」と言える事件や政変、紛争などが立て続けに起きた。今年の国際面では1年を通じて68年に着目し、「今」に及ぼす影響を探る。第1部は、東西冷戦下のチェコスロバキア（当時）で起きた社会主義の改革運動「プラハの春」を取り上げる。

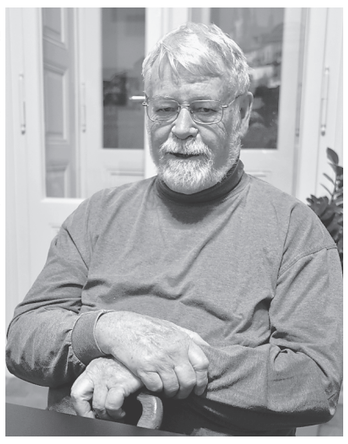
（9面に関連記事）

第1部 プラハの春 上

「人生で初めて政治や社会について自由に討論ができるようになった。誰もが人生の喜びを取り戻した」

東欧チェコの首都プラハ。中世の面影が今も残る町の一角で、現地にあるアングロ・アメリカン大学の学長、ペトル・ヤン・パヤスさん（79）が夢でも見るかのような表情で「プラハの春」を振り返った。

旧ソ連側の共産圏の一つだったチェコスロバキアで、社会主義の改革運動が大きく動き出したのは1968年1月初旬、アレクサンデル・ドプチェク氏が共産党第1書記に就任したことだった。チェコは第二次大戦前、世界トップクラスの工業国として高レベルの生活水準で知られていたが、社会主義導入後に経済が停滞。国の立て直しを志したドプチェク氏は市場経済の一部導入に踏みきり、一党独裁の社会主義国としては初めて言論や結社の自由を大幅に認めた。「人間の顔をした社会主義」――。ドプチェク氏の呼びかけに市民の心は浮き立った。



「プラハの春について語るペトル・ヤン・パヤスさん＝プラハで昨年11月21日、三木幸治撮影

◇

核科学者の卵だったパヤスさんは、往来が自由になった西欧の科学者を呼び寄せて複数の国際会議を開き、科学と社会の将来について議論に花を咲かせた。「社会主義をより良くするため、正しいことをしていると信じていた」。検閲が廃止された新聞にはソ連や共産党政府への批判もあふれた。改革派の党幹部はそれを気にすることもなく市民との対話に応じた。

だが、「春」の終わりは突然だった。8月20日深夜から21日にかけ、ソ連と東欧4カ国の約17万人の軍隊と4600両の戦車がチェコスロバキアに軍事侵攻。あっという間に全土が占領された。「プラハの春」を社会主義体制への脅威と断じたソ連が改革つぶしのために介入したのだ。

パヤスさんは同盟国のソ連による侵攻に驚きを隠せなかった。プラハ中心部を走り回り、チェコ人の誇り「プラハ城」にも砲口を向けたソ連の戦車の姿が今も脳裏に焼き付く。ドプチェク氏ら党幹部はモスクワに連行され、改革の「中止」をのまざるを得なかった。

学生主体の抗議デモが1年続いたものの、結局「春」は戻って来なかった。保守派が実権を握った政府は、ソ連の軍事侵攻が「チェコスロバキアを反体制派から助けるためだった」と主張、知識人層に同意を求めた。

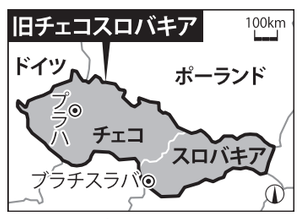
パヤスさんが当局に「面接」されたのは72年。ソ連の介入を正当化する政府の主張に同意すれば研究機関の理事職が約束されていたが、パヤスさんは同意を拒絶。研究者として未来は閉ざされた。当時、数十万人が職を追われたとされる。将来に絶望し、銃などで自殺する人が続出。他国に亡命する人も多かった。「別の仕事に就き、力の限り働いて全てを忘れてしまうこと」を選んだパヤスさんが得たのは、信号機の設置などプラハの交通計画を作る仕事だった。

ソ連が侵攻 突然の終わり

チェコスロバキアの自由化の流れを止めるため、プラハ市の中心部に侵攻してきたソ連の戦車＝1968年8月21日撮影、UPI

プラハの春

チェコスロバキアで1968年に起きた自由化、民主化運動。ドプチェク第1書記が主導する政府・共産党は4月、検閲の廃止や市場経済の導入などをうたう「行動綱領」を採択。ソ連は8月20日、東欧諸国との軍事同盟・ワルシャワ条約機構の部隊を出動させ、チェコスロバキアを占領。軍事介入に抵抗した市民ら120人が死亡し、自由化は失敗に終わった。



チェコスロバキア

1918年にオーストリア・ハンガリー帝国が崩壊して成立。第二次大戦中にドイツの圧力を受けて解体するが、ソ連の力を借りて戦前の国境を回復する。「プラハの春」がソ連などの軍事侵攻でつぶされた後、ソ連の影響力が強まる。89年に民主化運動が高まり、非共産党主導の内閣が発足。93年にチェコとスロバキアは連邦を解体し、独立国家となった。

「今の社会 拝金主義」

時代は「春」から約20年後に大きく動いた。89年、東欧各国は民主化運動の高まりを受けて共産党独裁を放棄。東西冷戦の象徴「ベルリンの壁」も崩壊した。欧州の共産圏は消滅し、雪崩をうって資本主義社会に向け走り出した。

自由と民主主義を手に入れたチェコスロバキアは93年、チェコとスロバキアに分離した。資本主義化した二つの国では「人間の顔をした社会主義」は死語だ。パヤスさんは「プラハの春」がもし続いていたら、社会主義は生き延びたのではないかと思う一方で、自由な社会を経験したことのないソ連が「その意義を理解するのは難しかった」とも感じる。

パヤスさんは民主化後、非政府組織（NGO）活動を経て大学学長になった。あれほど求めた民主主義。それを手に入れた今、パヤスさんは自由と引き換えに拝金主義が広まっていると感じている。

「春」から50年の祖国の姿についてパヤスさんはこう言った。「金につながる活動が優先され、市民活動や社会貢献などは重視されなくなってしまった」

【プラハで三木幸治】

独 政権なしで越年

メルケル首相 大連立継続に望み

ドイツの政権協議の主な見通し

18年		
1月7日	CDU・CSUと社民党による協議開始。12日に結論を公表	
1月21日	⇩合意 社民党の臨時党大会で政権協定交渉入りを審議	⬇協議決裂 CDU・CSUとFDP、緑の党による再交渉などを模索。大統領判断による再選挙も
3月?	社民党大会で交渉入りが承認された場合、政権協定がまとまった段階で全社民党員による投票を実施。メルケル新政権発足へ。否決の場合は再交渉や再選挙も	

【ベルリン中西啓介】ドイツでは昨年9月の独連邦議会（下院）総選挙から新政権が発足しない異常事態が続き、政権樹立に要する期間が戦後最長になった。メルケル首相は国政第2党・社会民主党との大連立政権継続に望みを託し、年明けから交渉を進める方針だ。世論調査ではメルケル氏の早期退任を望む声が高まるなど、求心力が低下し始めている。

総選挙後、メルケル氏の最大会派キリスト教民主・社会同盟（CDU・CSU）は社民党のシュルツ党首が大連立継続を拒否したため、中道の自由民主党（FDP）と左派系の緑の党との3会派連立を目指した。だが、FDPが「（協議で）緑の党に配慮し過ぎだ」と反発、離脱した。

社民党出身のシュタインマイヤー大統領がシュルツ氏を説得し、社民党は大連立も視野に対話方針に転じた。1月7日から各党幹部を集め政権協定交渉が可能か協議を開始、同12日に成果を公表する。一致すれば、社民党は1月21日の臨時党大会で、交渉入りについて党員の同意を得る。

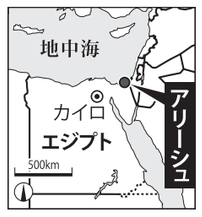
ただ、社民党内には政権参加に反対の声が強い。社民党は医療保険の抜本改革を訴えるが、CDU・CSUは否定的だ。難民の家族呼び寄せでも、両陣営は対立している。政権発足は早くても3月とみられている。

交渉長期化の背景には、メルケル氏の指導力弱体化がある。DPA通信の世論調査では、仮に政権が発足しても47％が任期途中での首相退任を支持。2021年までの任期全うを求める声は36％だった。

連立の核となる予定の中道2大政党CDUと社民党の議席は、難民問題による極右支持増などで減少した。CDU・CSUと社民党が連立政権発足にこぎ着けても、確保できるのは議席の53％で盤石とは言えない。メルケル氏の後任を巡る与党内の駆け引きも始まるとみられる。

シナイ半島 IS活発化

治安の悪化収まらず



【カイロ篠田航一】昨年11月に300人超が死亡する大規模テロが起きたエジプト東部シナイ半島で、治安悪化が続いている。12月19日には北部アリーシュ近郊の軍用空港がミサイル攻撃を受け、兵士1人が死亡。周辺を視察していたソブヒ国防相とアブデルガファール内相にけがはなかったが、過激派組織「イスラム国」（IS）が

展開するエジプト軍部隊＝シナイ半島北部で昨年12月1日、ロイター

北朝鮮への密輸 前後に台湾寄港

拿捕の香港船

【台北・福岡静哉】北朝鮮へ石油精製品を密輸していた香港船籍の「ライトハウス・ウィンモア号」が韓国当局に拿捕された問題で、この香港船は密輸の前後、台湾に寄港していたと台湾メディアが報じた。台湾当局は、密輸に台湾人が関与した可能性があるとみて調査している。

報道によると、同船は昨年9月1日、台湾南部・高雄市に寄港。同5日に高雄を出港後、韓国・麗水港で日本産の石油精製品を積み込み、10月15日に目的地を台湾と告げて出港した。だが同19日に公海上で、石油精製品を北朝鮮の船に移し替えた。その後、11月6～7日に台湾中部・台中港に寄港。麗水港に戻った後の同24日、韓国当局に摘発された。船員25人のうち23人が中国人、2人がミャンマー人だった。

パナマ船籍のタンカー調査

密輸2例目か

【ソウル米村耕一】聯合ニュースは12月31日、韓国の関税当局が、北朝鮮船に石油精製品を移し替えた疑いが持たれているパナマ船籍のタンカー1隻を韓国西部の平沢（ピョンテク）・唐津（タンジン）港に抑留して調査中だと報じた。容疑が確認されれば韓国政府当局による摘発としては2例目となる。

タンカーは21日に入港し、韓国関税当局と国家情報院による合同捜査が進められている。タンカーの乗組員の大半は中国とミャンマー国籍だという。

世界「非常事態」 国連総長が警告

新年あいさつ

【ニューヨーク共同】国連のグテレス事務総長は31日、新年のあいさつを発表し「2017年は平和を願ったが、残念ながら根本的に逆のことが起きてしまった」とし、世界の指導者らに団結して立ち向かおうと訴えた。「アピールではなく、非常事態の警告だ」と強調した。

1年間を振り返り、核兵器や人権侵害などを列挙した。

「閣僚を狙った」と犯行声明

地元メディアなどによると、ISは空港攻撃の翌20日に系列ニュースサイト「アーマク通信」を通じ犯行を主張したが、攻撃当時、両閣僚が視察していた詳細な場所は不明だ。同28日にはアリーシュの銀行を武装勢力が襲撃し警官ら2人が死亡。別の場所では路上の仕掛け爆弾が爆発し、軍兵士ら6人が死亡したとも伝えられた。

#BeautifulName チェコ

祖母と同じ名前のスザナ（52）です。意味はユリの花と聞きました。故郷チェコではズザナでしたが、米国に移住して英語風にしました。【長野宏美】

■ロシアの爆破テロ、容疑者を拘束

ロシア連邦保安庁（FSB）は30日、第2の都市サンクトペテルブルクのスーパーマーケットで27日に起きた爆破テロの容疑者を拘束したと発表。インタファクス通信が関係筋の話として伝えたところによると、容疑者はサンクトペテルブルクに住む35歳のロシア人の男。【時事】

■アフガンで自爆テロ、18人死亡

アフガニスタン東部ナンガルハル州のジャララバード郊外の葬儀会場で31日、自爆テロがあり、州知事報道官によると少なくとも18人が死亡、13人が負傷した。犠牲者は全員民間人という。【AFP時事】

謹賀新年 大修館書店は今年、創業100周年を迎えます。 〒113-8541 東京都文京区湯島2-1-1 電話03-3868-2651（販売部） https://www.taishukan.co.jp ＊定価は本体＋税 大修館書店

進化し続けて30年 大修館のジーニアス

おかげさまで今年、『ジーニアス英和辞典』は刊行30周年。
そしてこの春、ジーニアスから2冊の新刊が誕生。

英和辞典の決定版
ジーニアス英和辞典 第5版
［編集主幹］南出康世
本体3500円 978-4-469-04180-4

New! 基礎からわかるやさしい英和
ベーシックジーニアス英和辞典 第2版
［編集主幹］原川博善・畠山利一
本体2700円 978-4-469-04183-5

New! 4技能アップに役立つ英文法の参考書
ジーニアス総合英語
［編集主幹］中邑光男・山岡憲史・柏野健次
本体1500円 978-4-469-34294-9

ジーニアスから生まれた2つの最新刊

★購入者特典 講義動画が見られる！
★購入者特典 音声が聴ける！

自然な日本語を自然な英語に
ジーニアス和英辞典 第3版
［編集主幹］南出康世・中邑光男
本体3500円 978-4-469-04175-0

コミュニケーション重視の英和
プラクティカルジーニアス英和辞典
［編集主幹］小西友七・東森勲
本体2900円 978-4-469-04168-2

引いた分だけ力になる
信頼の国語・漢和辞典

ことばの正しい使い方がわかる！
明鏡国語辞典【第二版】
北原保雄［編］ 本体2900円 978-4-469-02117-2
別冊『明鏡 問題なことば索引』付き

『大漢和』の伝統をうけつぐ学習漢和の決定版！
新漢語林【第二版】
鎌田正・米山寅太郎［著］ 本体2900円 978-4-469-03163-8
用例全訳

アイコンや図表でひとめでわかる
新全訳古語辞典
林巨樹・安藤千鶴子［編］
本体1800円 978-4-469-02121-9
女性 行事 春 敬語
★購入者特典 講義動画が見られる！